

# 第3回J-HOP東北ブロック研修会福島大会

## テーマ「口」



### ご案内

J-HOP東北ブロックでは年一回各県持ち回りにてブロック研修会を企画しています。

第3回目となる今回のテーマは、(ズバリ)「口(くち)」。薬は口から飲みますし、飲めなくなった場合など、口に関わるあらゆる職種(歯科医師、歯科衛生士、管理栄養士、言語聴覚士など)との連携が今後の“在宅医療の入り口”、“口に関する情報共有が多職種連携の突破口”ではないかと考えております。また患者さんも、口の問題で悩みは多いものと考えられ、これらの問題に対応できる薬剤師の育成がとても重要であると考えています。

上記の内容で皆さまと一緒に話し合いたいと思います。

在宅医療に携わる人たちの裾野を広げていくことがこのJ-HOPの役割でもあります。在宅(介護保険請求)未経験者からベテランまで、さまざまな経験値の人が交流することでボトムアップできる研修会を目指します。

薬局、病院の薬剤師、学生の皆さまの多くのご参加をお待ちしております。

**日時：2019年11月10日(日曜日) 9時55分から16時**

**会場：ふくしま医療機器開発支援センター(〒963-8041 福島県郡山市富田町字満水田27番8)**

**参加費：J-HOP会員2000円 J-HOP非会員4000円 学生：1000円**

9:40 受付開始

9:55 **会長講演 J-HOPの最近の他職種と連携した活動や今後の方向性について**

代表理事(会長代行) 宇田 和夫 先生

10:10 **特別講演1：「いつまでも口から食べる！」ための摂食・嚥下指導(仮)**

きらり健康生活協同組合 上松川診療所 原 純一 先生

11:10 口に関するグループワーク① ファシリテーター：太田貴之 山口薬局元町店

12:10 **アポットジャパン株式会社 共催ランチョンセミナー**

『多職種連携で進める地域包括ケアシステムにおける薬剤師の素敵な役割』

～「ACP」や「こみけん」そして「口と薬の関係」を踏まえて～

(株)メディカルグリーン 大澤 光司 先生

13:00 口に関するグループワーク② ファシリテーター：太田貴之 山口薬局元町店

14:00 **一般演題 (4つ程度：多職種連携・在宅医療・地域包括ケアなど)**

15:00 **特別講演2：「会津あかべこお手帳を用いた地域薬薬連携」(仮)**

竹田総合病院 薬剤科調剤室 室長 木本 真司 先生

16:00 閉会挨拶：次回開催県幹事

参加申し込み、一般演題申し込みはQRコードの「こくちーズ」よりお願いします。

問合せ先：J-HOP東北ブロック幹事会 [jhoptohoku@gmail.com](mailto:jhoptohoku@gmail.com)

日本薬剤師研修センター単位申請予定(薬剤師免許番号必須)

日病薬病院薬学認定薬剤師単位申請予定

参加登録  
はこちら  
から

